

【資料一覧】

- 資料 1 兵庫県における自転車関係の統計
- 資料 2 自転車保険を取りまく現状と課題（パワーポイント）
- 資料 3 自転車の交通事故の現状
- 資料 4 自転車の安全な利用に関するアンケート調査について
- 資料 5 自転車保険の例
- 資料 6 自転車の安全な利用等に関する検討委員会設置要綱 等

兵庫県における自転車関係の統計

1 自転車保有台数（平成 25 年）

【出典：平成 24 年度自転車保有実態に関する調査報告書（財）自転車産業振興協会】

平成 25 年…全国約 71,551 千台

兵庫県約 3,245 千台（全国に占める割合：約 4.5%）

2 交通事故発生件数（平成 25 年）

全国 629,021 件

兵庫県 32,734 件（全国に占める割合：5.2%）

3 自転車関係事故等発生状況（平成 25 年）

(1) 自転車関係事故件数…全国 121,040 件

兵庫県 7,400 件（全国に占める割合：6.1%）

(2) 自転車乗者中の死者…全国 600 人

兵庫県 23 人（全国に占める割合：3.8%）

(3) 自転車乗車中の傷者…全国 119,929 人

兵庫県 7,359 人（全国に占める割合：6.1%）

(4) 交通事故における自転車関与率（平成 25 年）

全国 19.2%

兵庫県 22.6%

(5) 人対自転車事故…全国 2,605 件（全国の人身事故に占める割合：0.4%）

兵庫県 175 件（県内の人身事故に占める割合：0.5%）

4 自転車保険加入率

※ TS マーク付帯保険交付枚数（平成 25 年度）

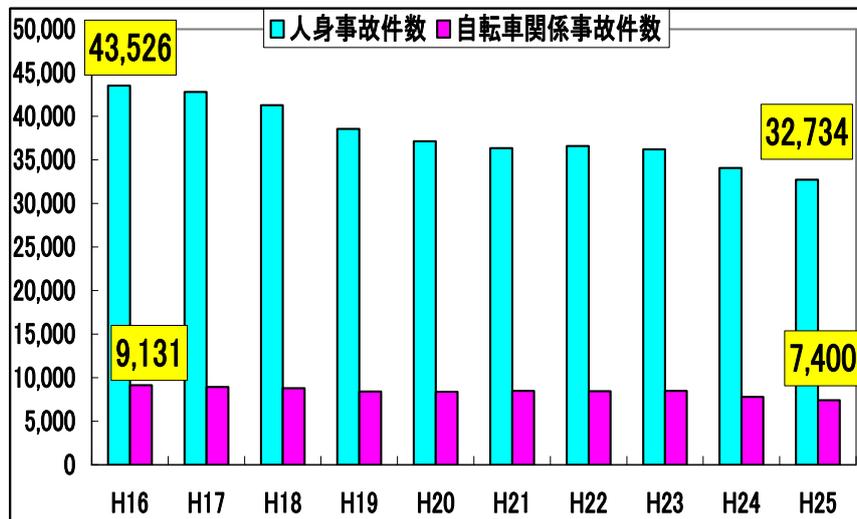
全国 2,516,587 枚（保有台数に占める割合：3.5%）

兵庫県 21,700 枚（保有台数に占める割合：0.7%）

自転車保険を取りまく現状と課題

交 通 安 全 室

人身事故全体とそのうち 自転車関係する事故



自転車関係事故の割合

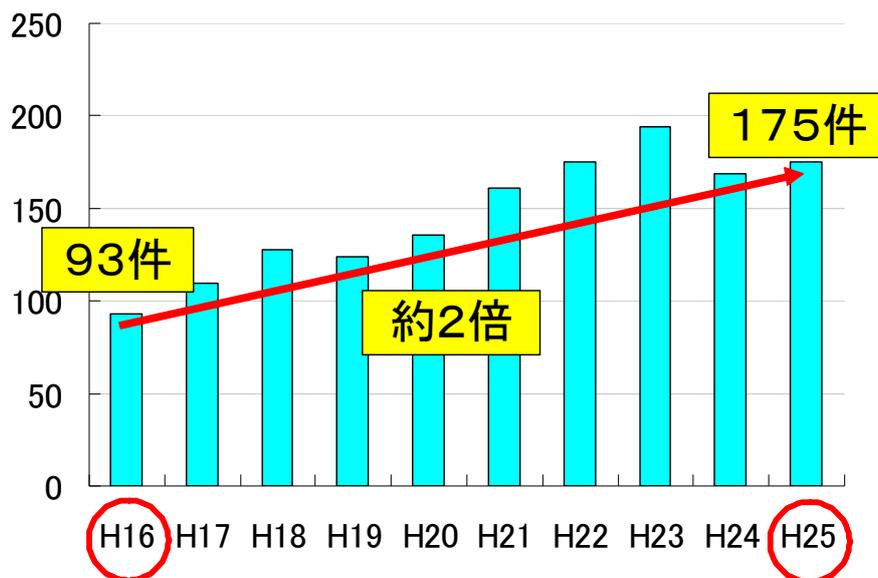
都道府県	区分	自転車関係事故件数	
		(平成25年)	1台当たりの事故の割合(%)
全 国		121,040	0.17
1位	佐 賀	1,086	0.30
2位	福 岡	6,817	0.28
3位	宮 崎	1,347	0.27
4位	群 馬	2,806	0.26
4位	静 岡	5,009	0.26
8位	兵 庫	7,400	0.23

注 自転車保有台数は、自転車産業振興協会の自転車保有実態に関する調査報告書による

1人当たりの自転車関係事故の割合

都道府県		区分	自転車関係事故件数	
			(平成25年)	1人当たりの事故の割合(%)
全 国			121,040	0.0950
1位	大 阪		14,571	0.165
2位	香 川		1,575	0.160
3位	群 馬		2,806	0.141
4位	愛 知		10,368	0.139
5位	埼 玉		9,888	0.137
8位	兵 庫		7,400	0.133

自転車対歩行者の事故



自転車対歩行者事故の割合

都道府県		区分	自転車対歩行者の事故件数 (平成25年)	
			1台当たりの 事故の割合(%)	
全 国			2,605	0.0036
1位	東 京		860	0.0101
2位	静 岡		109	0.0057
3位	兵 庫		175	0.0054
4位	神奈川		224	0.0049
5位	千 葉		162	0.0044

注 自転車保有台数は、自転車産業振興協会の自転車保有実態に関する調査報告書による

1人当たりの自転車対歩行者事故の割合

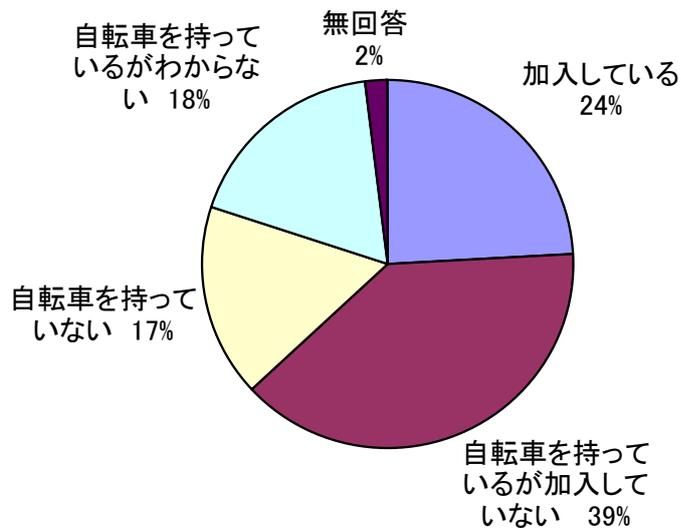
都道府県		区分	自転車対歩行者の事故件数 (平成25年)	
			1人当たりの 事故の割合(%)	
全 国			2,605	0.00205
1位	東 京		860	0.00647
2位	兵 庫		175	0.00315
3位	大 阪		276	0.00312
4位	静 岡		109	0.00293
5位	千 葉		162	0.00262

高額な損害賠償事例

裁判所・年	事故の概要	賠償金額
神戸地裁 平成25年7月	坂道を下ってきた小学5年の少年の自転車が歩行中の62歳女性と衝突し、歩行者の女性が意識不明となった。	9,520万円
東京地裁 平成26年1月	信号無視した会社員の男性46歳の自転車が横断歩道を渡っていた75歳の女性と衝突し、歩行者の女性が死亡した。	4,746万円

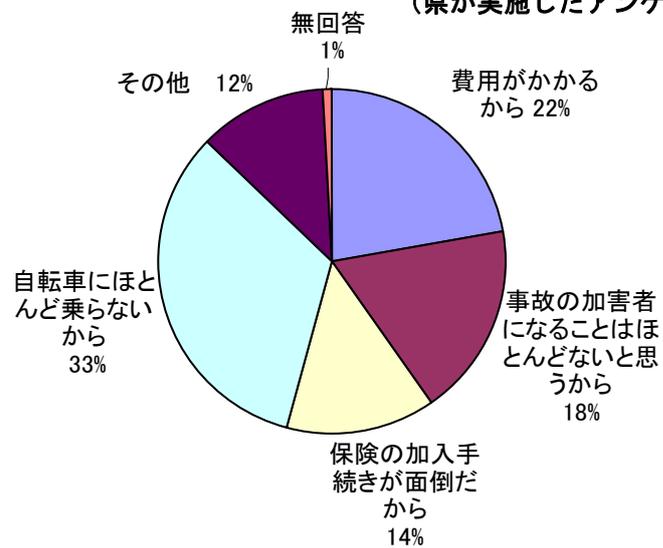
自転車保険の加入状況

(県が実施したアンケート調査結果)



自転車保険に加入していない理由

(県が実施したアンケート調査結果)



自転車の交通事故の現状

1 兵庫県下の交通事故情勢

(1) 平成 25 年中の交通事故発生状況

年	区分	人身事故 件数	死者数	傷者数	
				重傷者数	
平成25年		32,734	187	40,273	2,926
平成24年		34,056	179	42,073	3,114
	増減数	-1,322	+8	-1,800	-188
	増減率	-3.9	+4.5	-4.3	-6.0

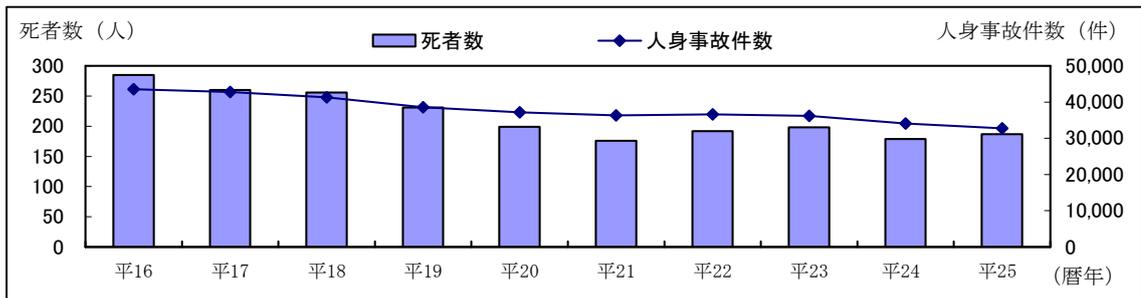
【交通事故死者】 187 人（前年対比+8 人）

【人身事故件数】 32,734 件（前年対比-1,322 件）、7 年連続 4 万件以下

【年齢別死者】 高齢者の占める割合 55.1%（死者 187 人中、高齢者 103 人）

【時間別死者】 16～18 時 32 人（+9 人）、18～20 時 25 人（+10 人）

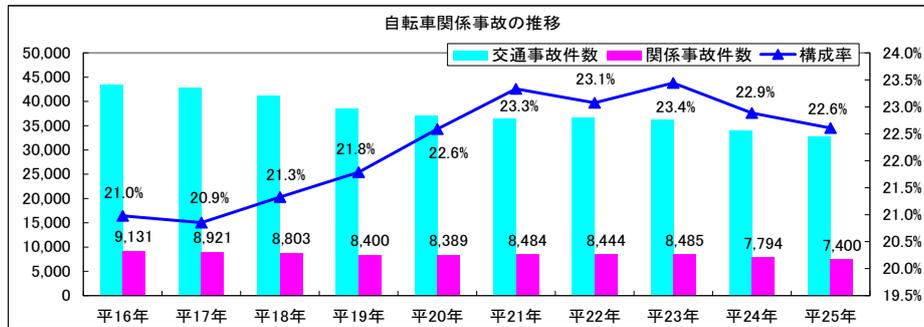
(2) 過去 10 年の死者数と人身事故件数の推移



区分/年	平16	平17	平18	平19	平20	平21	平22	平23	平24	平25
人身事故件数	43,526	42,780	41,277	38,551	37,139	36,360	36,594	36,195	34,056	32,734
死者数	285	260	256	231	199	176	192	198	179	187
傷者数	53,985	53,039	50,891	47,440	45,342	44,404	44,339	44,100	42,073	40,273

2 自転車関係事故の発生状況

区分	年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
		交通事故件数	43,526	42,780	41,277	38,551	37,139	36,360	36,594	36,195	34,056
自転車 の事故	関係事故件数	9,131	8,921	8,803	8,400	8,389	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400
	構成率	21.0%	20.9%	21.3%	21.8%	22.6%	23.3%	23.1%	23.4%	22.9%	22.6%
自乗 用中 の事故	死者	34	30	27	34	25	31	32	28	23	23
	傷者	9,223	9,015	8,810	8,454	8,387	8,415	8,389	8,443	7,754	7,359
	計	9,257	9,045	8,837	8,488	8,412	8,446	8,421	8,471	7,777	7,382



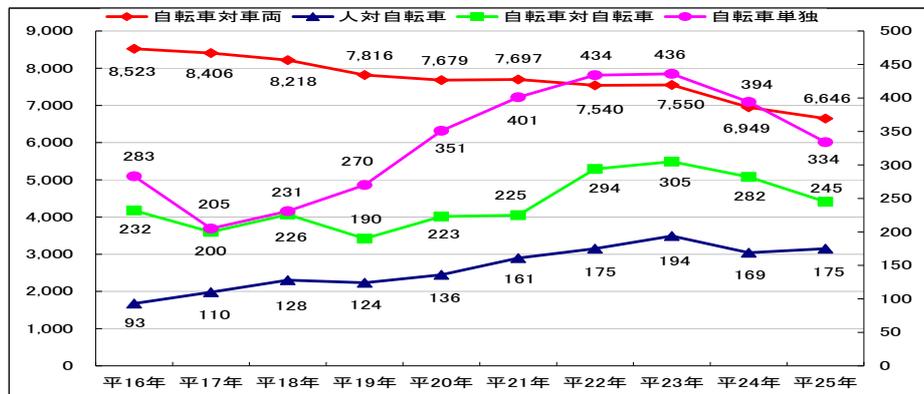
過去10年の自転車関係事故の発生状況は、減少傾向であるが、全人身事故の20%以上を占めている。

平成25年中の自転車関係事故は7,400件（前年対比-394件）で5.1%減少しているが、全人身事故の22.6%を占めている。

3 自転車関係事故の類型別発生状況

(1) 事故類型

年別		平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
区分	合計	9,131	8,921	8,803	8,400	8,389	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400
事故類型	人対自転車	93	110	128	124	136	161	175	194	169	175
	構成率	1.0	1.2	1.5	1.4	1.6	1.9	2.1	2.3	2.2	2.4
	自転車対車両	8,523	8,406	8,218	7,816	7,679	7,697	7,540	7,550	6,949	6,646
	構成率	93.4	94.3	93.4	93.0	91.5	90.7	89.3	89.0	89.2	89.8
	自転車対自転車	232	200	226	190	223	225	294	305	282	245
	構成率	2.5	2.2	2.6	2.3	2.7	2.7	3.5	3.6	3.6	3.3
	自転車単独	283	205	231	270	351	401	434	436	394	334
	構成率	3.1	2.3	2.6	3.2	4.2	4.7	5.1	5.1	5.0	4.5
	列車	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	構成率	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0



平成25年中の自転車に関係する交通事故7,400件のうち、対車両の交通事故が6,646件（89.8%）で最も多い。

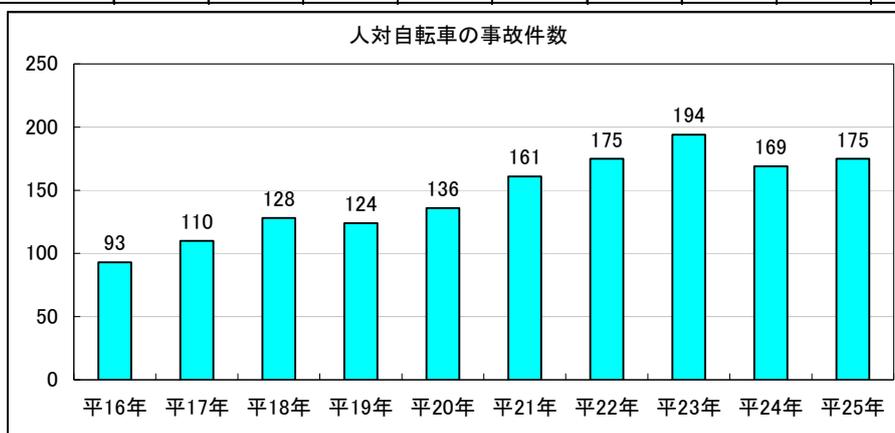
(2) 自転車対車両（自転車対自転車を含む）の交通事故状況

年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
区分	自転車対車両件数 (自転車対自転車を含む)	8,755	8,606	8,444	8,006	7,902	7,922	7,834	7,855	7,231	6,891
出会頭	5,566	5,594	5,247	5,073	5,040	4,990	4,873	4,925	4,453	4,177	
構成率	63.6%	65.0%	62.1%	63.4%	63.8%	63.0%	62.2%	62.7%	61.6%	60.6%	
右左折時	1,665	1,637	1,714	1,744	1,620	1,754	1,799	1,735	1,685	1,621	
その他(正面衝突・追突等)	1,524	1,375	1,303	1,189	1,242	1,178	1,162	1,195	1,093	1,093	

平成25年中の自転車対車両（自転車対自転車を含む）の交通事故6,891件のうち、出会頭の交通事故が60.6%を占め、交差点での事故が多く発生している。

(3) 人対自転車の交通事故発生状況

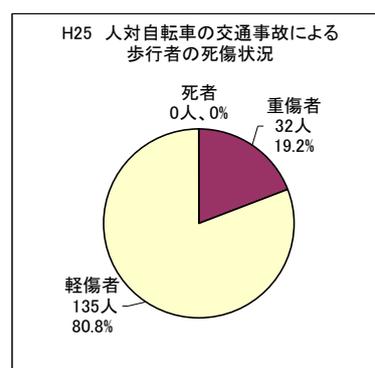
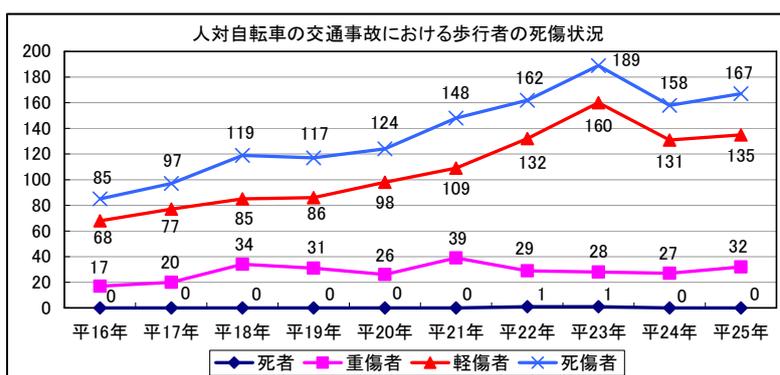
区分	年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
自転車関係事故件数		9,131	8,921	8,803	8,400	8,389	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400
自転車乗車中死傷者		9,257	9,045	8,837	8,488	8,412	8,446	8,421	8,471	7,777	7,382
人対自転車の事故件数		93	110	128	124	136	161	175	194	169	175
自転車関係事故に占める構成率		1.0%	1.2%	1.5%	1.5%	1.6%	1.9%	2.1%	2.3%	2.2%	2.4%



平成25年中の人対自転車の交通事故は175件（前年対比+6件）で、10年前（平成16年）の1.9倍に増加している。

① 人対自転車の交通事故による歩行者の死傷状況

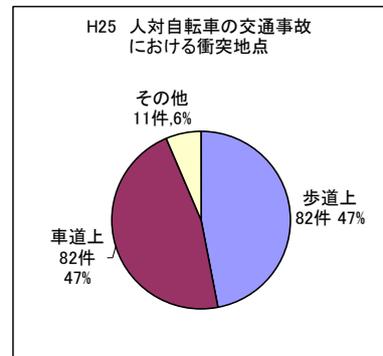
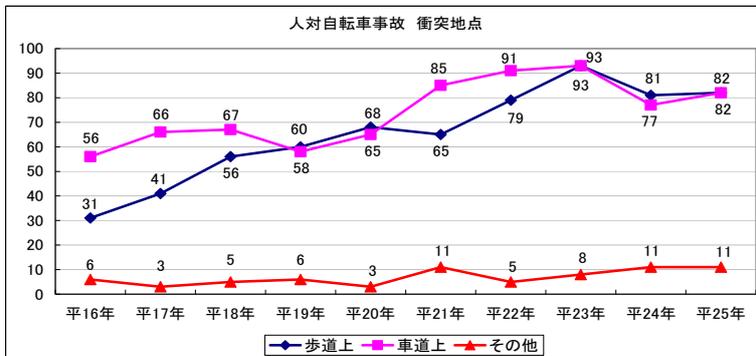
区分	年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
人対自転車の死傷者		102	113	134	129	141	163	185	206	177	185
歩行者	計	85	97	119	117	124	148	162	189	158	167
	死者	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
	重傷者	17	20	34	31	26	39	29	28	27	32
	軽傷者	68	77	85	86	98	109	132	160	131	135



平成25年中の人対自転車の交通事故による歩行者の負傷者は、167人で10年前（平成16年）の約2倍に増加し、そのうちの32人（19.2%）が重傷、135人（80.8%）が軽傷となっている。

② 人対自転車の交通事故の衝突地点

区分	年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
人対自転車事故		93	110	128	124	136	161	175	194	169	175
衝突地点	歩道上	31	41	56	60	68	65	79	93	81	82
	構成率	33.3%	37.3%	43.8%	48.4%	50.0%	40.4%	45.1%	47.9%	47.9%	46.9%
	車道上	56	66	67	58	65	85	91	93	77	82
	その他	6	3	5	6	3	11	5	8	11	11

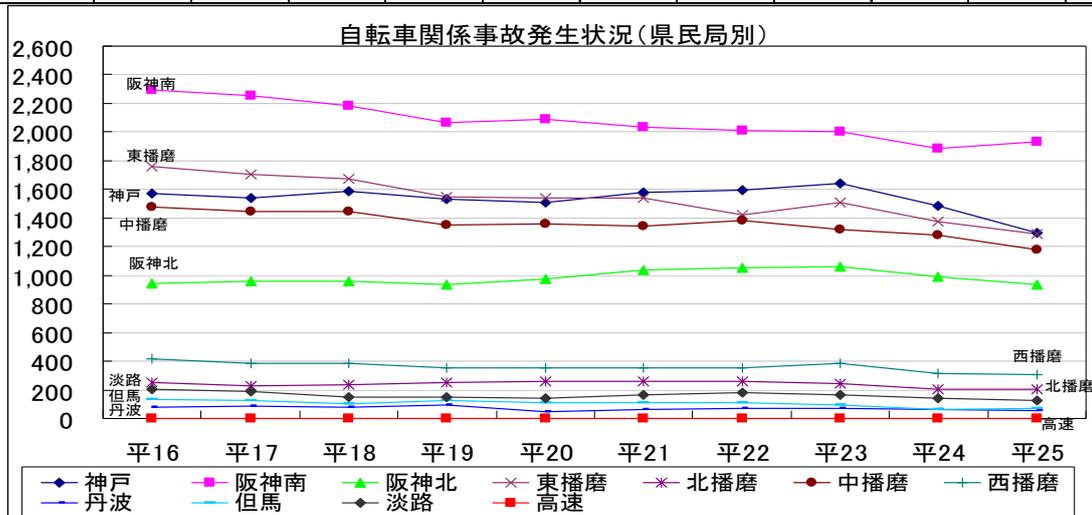


平成25年中の人対自転車の交通事故175件のうち、歩道上での衝突が82件で46.9%となっており、半数近くが歩道上での衝突事故である。

4 自転車関係事故の地域別発生状況

(1) 県民局別発生状況(平成25年中)

県民局	年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	構成率
合計		9,131	8,921	8,803	8,400	8,389	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400	100.0
神戸県民局		1,574	1,542	1,586	1,533	1,511	1,577	1,594	1,642	1,483	1,299	17.6
阪神南県民局		2,292	2,255	2,181	2,065	2,087	2,034	2,010	2,005	1,882	1,935	26.1
阪神北県民局		946	962	962	932	975	1,035	1,055	1,060	992	935	12.6
東播磨県民局		1,758	1,701	1,677	1,547	1,543	1,538	1,420	1,506	1,372	1,286	17.4
北播磨県民局		253	228	232	251	258	262	258	245	207	208	2.8
中播磨県民局		1,473	1,449	1,445	1,352	1,357	1,347	1,385	1,318	1,277	1,178	15.9
西播磨県民局		416	382	388	354	357	353	354	382	312	305	4.1
丹波県民局		77	85	80	92	48	66	73	67	64	56	0.8
但馬県民局		134	128	102	123	107	109	113	95	63	69	0.9
淡路県民局		208	189	150	151	144	163	182	165	141	128	1.7
高速道路		0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	0.1



平成25年中の自転車関係事故のうち、阪神南地域が最も高く、次いで神戸地域、東播磨地域となっている。

(2) 市区町別発生状況 (平成 25 年中)

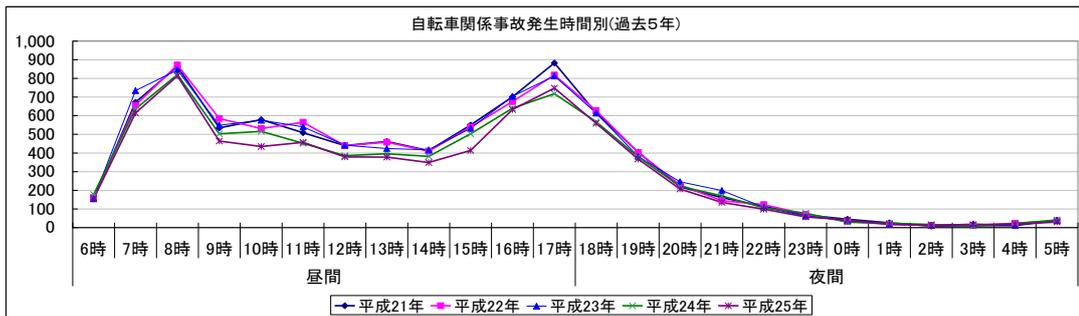
県民局別	区分	人身事故			自転車乗車中		
		自転車事故	構成率	死者	傷者		
合計		32,734	7,400	22.6%	23	7,359	
神戸	神戸市小計	8,056	1,299	16.1%	2	1,279	
	東灘区	709	143	20.2%		139	
	灘区	498	76	15.3%		72	
	兵庫区	660	185	28.0%		182	
	長田区	553	152	27.5%		149	
	須磨区	632	76	12.0%	1	80	
	垂水区	1,034	122	11.8%		118	
	北区	1,045	58	5.6%		58	
	中央区	1,089	228	20.9%		232	
	西区	1,836	259	14.1%	1	249	
阪神	小計	5,042	1,935	38.4%	4	1,934	
	尼崎市	2,441	1,043	42.7%	1	1,046	
	西宮市	2,249	775	34.5%	3	774	
阪神南	芦屋市	352	117	33.2%		114	
	小計	3,381	935	27.7%	3	925	
阪神北	伊丹市	1,176	473	40.2%	3	466	
	宝塚市	840	193	23.0%		188	
	川西市	773	156	20.2%		157	
	三田市	483	101	20.9%		102	
東播磨	猪名川町	109	12	11.0%		12	
	小計	4,792	1,286	26.8%	5	1,284	
	明石市	1,768	426	24.1%		418	
	加古川市	1,972	567	28.8%	1	573	
	高砂市	604	189	31.3%	2	186	
	稲美町	255	45	17.6%	2	45	
	播磨町	193	59	30.6%		62	
北播磨	小計	1,710	208	12.2%	1	208	
	西脇市	250	22	8.8%		22	
	三木市	522	66	12.6%		64	
	小野市	311	38	12.2%		39	
	加西市	264	39	14.8%	1	38	
	加東市	279	32	11.5%		34	
淡路	多可町	84	11	13.1%		11	
	小計	32,734	7,400	22.6%	23	7,359	
	中	小計	4,782	1,178	24.6%	5	1,163
	播磨	姫路市	4,558	1,158	25.4%	5	1,144
	市川町	45		0.0%			
	福崎町	130	17	13.1%		16	
	神河町	49	3	6.1%		3	
	西	小計	1,692	305	18.0%	1	308
	相生市	213	36	16.9%		37	
	たつの市	639	102	16.0%		103	
播磨	赤穂市	205	49	23.9%	1	47	
	宍粟市	200	23	11.5%		24	
	太子町	280	64	22.9%		67	
	上郡町	67	20	29.9%		19	
丹波	佐用町	88	11	12.5%		11	
	小計	501	56	11.2%	2	55	
但馬	篠山市	213	26	12.2%		27	
	丹波市	288	30	10.4%	2	28	
馬場	小計	663	69	10.4%		68	
	豊岡市	313	38	12.1%		37	
	養父市	118	11	9.3%		11	
	朝来市	144	14	9.7%		14	
	香美町	36	1	2.8%		1	
淡路	新温泉町	52	5	9.6%		5	
	小計	760	128	16.8%		134	
	洲本市	235	44	18.7%		44	
	南あわじ市	288	53	18.4%		57	
高速道路等	淡路市	237	31	13.1%		33	
	小計	1,355	1	0.1%		1	

全人身事故に占める自転車関係事故の割合は、尼崎市・伊丹市では 40%以上、西宮市・芦屋市・高砂市・播磨町では 30%以上となっている。

5 自転車関係事故の時間別発生状況

(1) 時間別発生状況

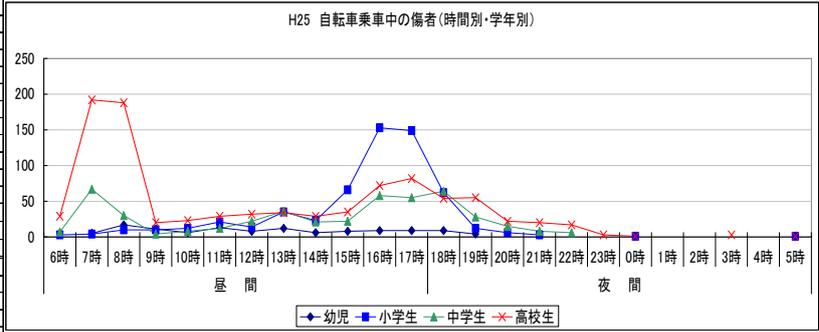
時間	年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
		小計	7,163	7,013	6,971	6,600	6,636	6,722	6,710	6,732	6,131	5,840
昼間	6時	157	135	143	152	152	154	161	155	178	155	
	7時	634	660	691	662	669	672	656	735	637	615	
	8時	957	921	931	870	894	864	872	845	820	813	
	9時	556	592	581	543	529	535	585	549	503	464	
	10時	567	556	540	517	488	579	531	576	516	435	
	11時	547	537	567	450	503	509	565	540	452	457	
	12時	491	466	461	415	440	440	439	442	386	379	
	13時	468	454	475	451	436	462	458	424	396	378	
	14時	486	436	429	435	437	413	410	417	382	349	
	15時	630	623	569	559	544	550	539	532	503	414	
	16時	783	730	731	628	715	701	676	704	640	633	
	17時	887	903	853	918	829	883	818	813	718	748	
	夜間	小計	1,968	1,908	1,832	1,800	1,753	1,722	1,734	1,753	1,663	1,560
		18時	700	666	614	614	626	615	627	614	567	559
		19時	408	395	429	404	404	405	403	382	380	368
		20時	243	290	245	248	222	218	229	246	222	207
		21時	203	189	187	163	169	161	144	199	170	135
22時		148	130	137	133	115	114	123	109	106	99	
23時		93	88	58	74	67	68	72	62	77	57	
0時		48	48	43	50	41	45	33	38	29	41	
1時		31	22	23	28	30	26	18	18	24	18	
2時		18	12	12	16	8	8	12	13	17	12	
3時		17	8	13	12	10	11	13	20	8	16	
4時	21	13	17	23	22	11	24	13	22	18		
5時	38	47	54	35	39	40	36	39	41	30		
合計		9,131	8,921	8,803	8,400	8,389	8,484	8,444	8,485	7,794	7,400	



通勤・通学時間帯の午前8時台、午後5時台の発生が多い。

(2) 自転車乗車中の死傷者の時間別・学年別状況

時間別	学年別					計
	幼児	小学生	中学生	高校生		
6時		3	7	29	39	
7時	5	4	67	192	268	
8時	17	10	30	188	245	
9時	11	10	4	20	45	
10時	6	12	8	23	49	
11時	13	21	12	29	75	
12時	8	14	22	32	76	
13時	12	35	36	34	117	
14時	6	23	21	29	79	
15時	8	66	22	35	131	
16時	9	153	58	72	292	
17時	9	149	55	82	295	
計	104	500	342	765	1,711	
18時	9	62	64	54	189	
19時	4	12	28	55	99	
20時		6	15	22	43	
21時		3	8	20	31	
22時			6	17	23	
23時				3	3	
0時		1		1	2	
1時					0	
2時					0	
3時				3	3	
4時					0	
5時		1		1	2	
計	13	85	121	176	395	
総計	117	585	463	941	2,106	



小学生は学校終了後の16時台・17時台、中学生は通学時間帯の7時台と帰宅時間帯の18時台、高校生は通学時間帯の7時台・8時台に多く負傷している。

6 ヘルメット着用状況 (平成25年中)

(1) 自転車乗車中の死者

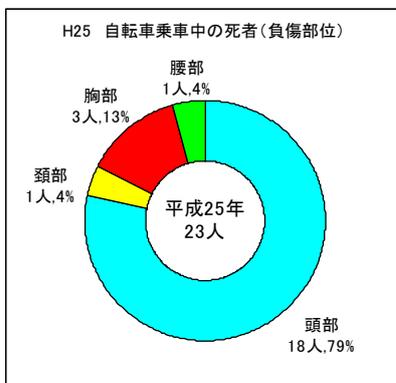
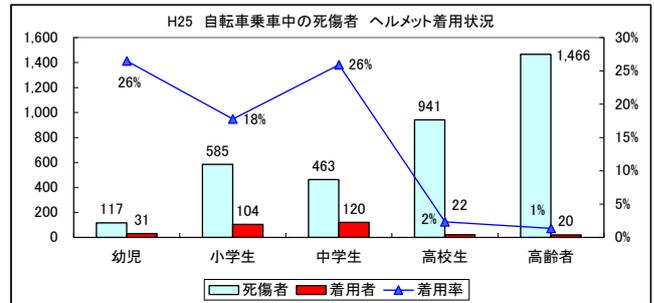
区分	年・学年	平成25年				
		幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者
死者		0	0	0	0	19
着用		0	0	0	0	1
着用率		0%	0%	0%	0%	5%
離脱		0	0	0	0	0
離脱なし		0	0	0	0	1
離脱不明		0	0	0	0	0
非着用		0	0	0	0	18
着用不明		0	0	0	0	0

(2) 自転車乗車中の傷者

区分	年・学年	平成25年				
		幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者
負傷者		117	585	463	941	1,447
着用		31	104	120	22	19
着用率		26%	18%	26%	2%	1%
離脱		0	5	11	2	1
離脱なし		31	99	109	20	18
離脱不明		0	0	0	0	0
非着用		86	481	343	919	1,428
着用不明		0	0	0	0	0

(3) 自転車乗車中の死傷者

区分	年・学年	平成25年				
		幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者
死傷者		117	585	463	941	1,466
着用		31	104	120	22	20
着用率		26%	18%	26%	2%	1%
離脱		0	5	11	2	1
離脱なし		31	99	109	20	19
離脱不明		0	0	0	0	0
非着用		86	481	343	919	1,446
着用不明		0	0	0	0	0



平成25年中の自転車乗車中死者23人の損傷主部位は、頭部が18人で79%を占めている。

自転車乗車中の死傷者のうち、幼児のヘルメット着用率は26%で、5年前(平成21年)の2倍になっているが、小学生・中学生・高校生・高齢者の着用率は過去5年間、ほぼ横ばいである。

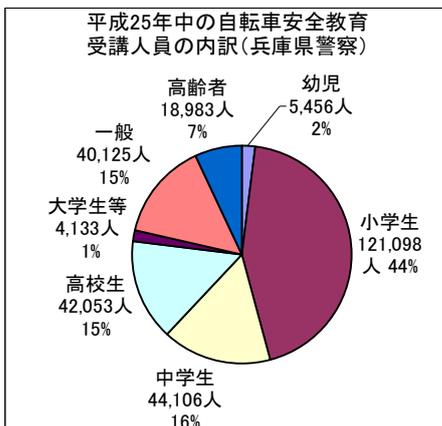
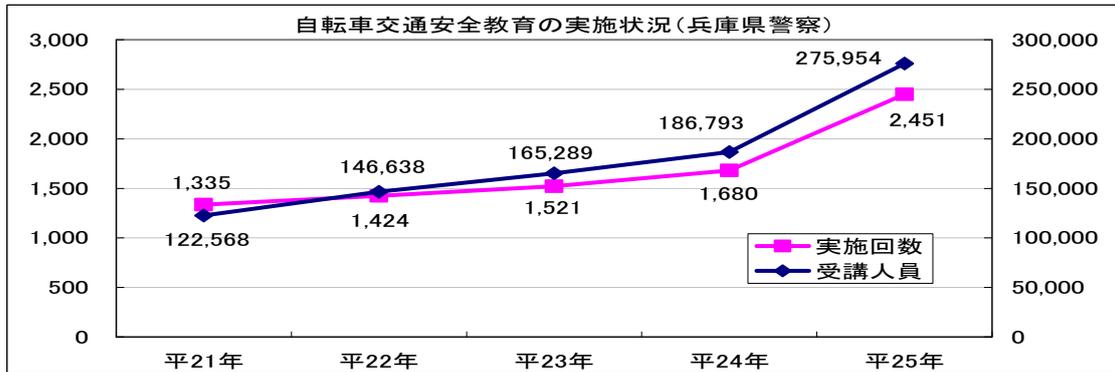
7 自転車乗車中の死傷者の違反

違反別	年別	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	
合計		9,257	9,045	8,837	8,488	8,412	8,446	8,421	8,471	7,777	7,382	
小計		7,098	6,960	7,818	7,718	6,656	7,018	7,075	7,389	6,587	6,393	
違反	信号無視	380	396	367	369	327	283	338	336	286	242	
	通行区分	298	236	331	533	305	368	294	394	378	347	
	横断・転回等	252	296	356	431	281	305	286	191	151	180	
	優先通行妨害	68	59	210	269	316	317	286	275	272	221	
	交差点安全進行	3,031	2,919	3,314	3,015	1,771	2,429	2,569	2,882	2,603	2,574	
	徐行違反	254	278	764	669	634	645	639	521	359	393	
	一時不停止	739	743	673	725	618	710	746	680	641	614	
	自転車通行方法	56	14	14	14	41	32	133	398	555	335	
	あり	安全	189	181	190	226	265	291	342	355	326	257
		ハンドル操作	49	23	54	55	51	69	61	50	44	50
ブレーキ操作		132	86	555	341	115	105	167	115	77	51	
前方不注意		452	479	471	601	557	334	322	380	337	529	
転動静不注意		648	722	127	74	895	435	423	302	139	198	
安全不確認		224	264	214	136	326	414	171	189	151	187	
その他		1,694	1,755	1,611	1,433	2,209	1,648	1,486	1,391	1,074	1,272	
小計		323	264	178	260	154	281	298	321	268	215	
その他の違反		3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
違反不明		2,159	2,085	1,019	770	1,756	1,428	1,346	1,082	1,190	989	

平成25年中の自転車乗車中の死傷者7,382人のうち、6,393人(86.6%)に何らかの交通違反が認められる。

交通違反のうち、「交差点安全進行(交差点に進入又は通過するとき、車や歩行者に注意し、できる限り安全なスピードと方法で進行しなければならない義務)」が2,574人で最も多く、死傷者7,382人のうちの34.9%、次いで「安全運転義務(安全不確認、周囲の通行者(車)等の動静確認、ハンドル・ブレーキ操作など運転に必要な装置を確実に操作する義務等)」が1,272人で17.2%、一時不停止が614人で8.3%となっている。

8 自転車交通安全教育の実施状況



平成25年中の自転車交通安全教育は、実施回数2,451回、受講者275,954人であった。

受講者の内訳では、小学生が121,098人(44%)で最も多く、次いで中学生が44,106人(16%)、高校生が42,053人(15%)となっている。